

(記入例)

様式第1号(第3条第1項関係)

整理番号	
------	--

産業廃棄物県内搬入処分事前協議書

令和2年12月25日

茨城県知事 大井川 和彦 殿

住所 〔法人にあつては、主たる事務所の所在地〕	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇	
氏名 〔法人にあつては、名称及び代表者の氏名〕	〇〇〇〇株式会社 代表取締役社長 茨城 太郎	
郵便番号及び電話番号	〒100-0000	電話番号 0123-45-6789

茨城県の区域外に存する事業場から排出する産業廃棄物を、茨城県の区域内で処分したいので、茨城県県外から搬入する産業廃棄物の処理に係る事前協議実施要項(平成21年4月1日茨城県告示第485号)〔第3条第1項 ~~第3条第2項~~〕の規定により〔協議し ~~届け出~~〕ます。

排出事業場の名称	〇〇〇〇株式会社 〇〇工場, △△事業所	
排出事業場の所在地	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇, △△-△	
業 務 担 当 責 任 者		
所 属	〇〇部〇〇課	
電 話 番 号	0123-45-6700	
役 職 及 び 氏 名	課長 水戸 太郎	
主たる住所等と異なる場合の所在地	← 右上の申請者欄に記入した住所と異なる場合に記入して下さい。	
その他の特記事項		

- 備考 1 業務担当責任者については、産業廃棄物の処理に関し責任のある地位の者を指定すること。
2 ()内の不要な文字は二重取消線で消去すること。

別紙 1

区分	排出事業場		搬入期間	距離・時間	県内で処分する産業廃棄物の種類及び量				備考欄
	名称	所在地			廃プラスチック類	がれき類	金属くず		
1	〇〇工場	〇〇県〇〇市〇〇町〇-〇-〇	令和3.1.30～ . . .	120km 2.5 h	50 (t) m ³	t・m ³	10 (t) m ³	t・m ³	
2	△△事業所	〇〇県〇〇市〇〇町△△-△	令和3.1.5～3.3.31	150km 3.0 h	t・m ³	30 (t) m ³	25 (t) m ³	t・m ³	
3			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
4			. . . ~ . . .	km h				t・m ³	
5			. . . ~ . . .	km h				t・m ³	
6			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
7			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
8			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
9			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
10			. . . ~ . . .	km h	t・m ³	t・m ³	t・m ³	t・m ³	
計	2 箇所				50 (t) m ³	30 (t) m ³	35 (t) m ³	t・m ³	

予定する期間を記入して下さい。
協定の期間とは異なります。
特に指定がない場合は「協定締結から●年間」等の記載でも結構です。

品目ごとに、反復継続する場合は年間の排出量、建設工事に伴うものについては全量を記入して下さい。

処分先(処分業者)、処分方法が同じであれば、複数の排出事業場からの処分を1つの協議書にまとめられます。

(備考) 距離・時間は、排出事業場から処分場までについて記載すること。

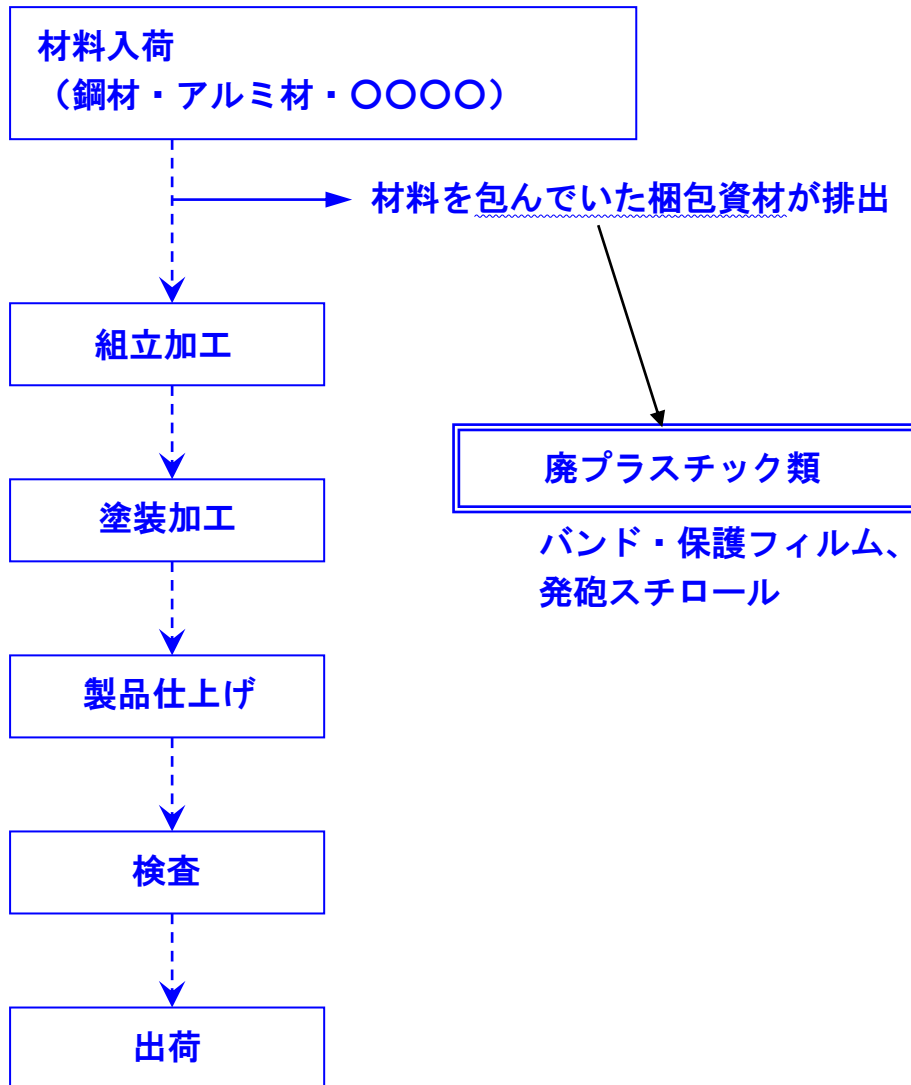
処理の内訳	収集・運搬	自己運搬 委託による運搬 (予定業者名 〇〇運送株式会社) (搬出元許可自治体名 〇〇県) (排出元許可番号 09△△△△△△△△) (許可期限 令和3年8月10日) (本県許可番号 08□□□□□□□□) (許可期限 令和4年5月20日) 収集・運搬方法 大型トラック(キャブオーバー) (30m³) 〇台 収集・運搬上の留意事項 (例) 飛散、流出、悪臭防止等に留意すること。
	中間処理	自己処分 委託による処分 (予定業者名 株式会社□□□) (許可番号 08◎◎◎◎◎◎◎◎) (許可期限 令和3年10月5日) 処分方法, 設備, 能力及び場所 (例) 廃プラ … 焼却 〇〇 t/日 (24時間) がれき類、金属くず … 破碎 〇 t/日 (24時間) 施設住所 □□市□□町□-□-□ 処理後の処分方法 (例) 固形燃料、堆肥として販売 処理上の留意事項 (例) 粉塵等の飛散防止、騒音・振動の防止、悪臭発生防止等に留意すること
	最終処分	自己処分 委託による処分 (予定業者名 ◇◇◇株式会社) (許可番号 08××××××××) (許可期限 令和4年3月31日) (残余容量 12,000m³ (令和2年3月31日現在)) 処分方法及び場所 (例) 埋立 (安定型) 処理上の留意事項 (例) 騒音・振動、悪臭発生等の防止に留意すること。
処分方法が廃棄物の処理及び条例等に定める技術基準に適合する証明 処理方法が廃棄物処理法に定める技術に適合することを許可証により確認しました。 また、再生品の販売経路・状況についても適正であることを確認しました。 令和2年12月15日、現地処理施設を確認し適正に処理できるものと判断いたしました。(確認者：〇〇〇〇)		
委託による処分の場合は、自己処分が困難な理由 自社では当該廃棄物処理施設を保有しておらず、自社処理が困難であり、適正な処理を行うため委託するものとします。		

中間処理の場合

最終処分の場合

備考 1 収集・運搬の欄の自己運搬又は委託による運搬, 中間処理の欄の自己処分又は委託による処分及び最終処分の欄の自己処分又は委託による処分に該当するもののいずれかを○で囲むこと。
 2 収集・運搬の欄の委託による運搬について, 予定業者が複数に亘る場合は, 別紙等に記載し, 排出事業場ごとに予定業者が異なる場合は, 別紙1の備考欄に排出事業場ごとに記載するものとする。

産業廃棄物の排出施設名及び産業廃棄物の排出工程



※ 弊社は〇〇〇〇の製造を主な業務として行っております。
(製造された製品は〇〇〇〇として活用されております)
今回の協議は、材料搬入時に排出された梱包材の廃プラスチック類が対象となっております。

備考 排出工程図には、当該産業廃棄物に係る使用原材料名、発生する産業廃棄物の名称及び種類、製品の名称及び産業廃棄物の排出工程の名称等を明記し、分かりやすく図示すること。